

医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院

友朋会理念 『患者さんのために』



(門松)

## contents

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| 1 目次                 | 6~7 第23回アートセラピー美術館祭    |
| 2 理事長年頭挨拶            | 7 佐賀県精神保健福祉事業功労者表彰     |
| 3 各部門責任者からの年頭挨拶      | 8 理念・診療科の紹介及び診療担当医師一覧表 |
| 4~5 放送大学の科目作成に協力しました |                        |

# 2024年 年頭のご挨拶

理事長 中川 龍治

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年、新型コロナウイルス感染症は5類になりましたものの、我々医療機関においては、変わらぬ感染対策を講じていかねばならない状況です。電子カルテは稼働後、約1年が経過し、慣れる時期から使いこなす時期へと移行しつつあると思われれます。3月に「クリエイティブセンターみらい」(精神科デナイトケア・作業療法工房・各芸術療法室)も竣工予定です。



今年、診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬のトリプル改定の年度です。財務省はマイナス改定を主張していましたが、物価高、資源高、人材不足等のことが考慮され、診療報酬0.88%、介護報酬1.59%、障害福祉サービス等報酬1.12%のプラス改定となりました。プラス改定を職員の処遇改善に充てる方針のようです。ただ、入院基本料がプラス改定されなければ、その実現も難しいと思われれますが、我々も最善を尽くしたいと思ひます。昨年、当院におきましてはコロナ禍の影響と思われる入院率の低下が著明でした。入院率の回復を目指した努力とともに、医療内容の充実による新しいあり方も同時に模索していきたくと思ひます。

今年の指針です。

## 2024年 友朋会の指針 『患者さんのために』



1. 『患者さんのために』 何ができるのか、何をなすべきか
2. 『患者さんのために』 プロフェッショナルになる
3. 『患者さんのために』 ご家族とコミュニケーションをとる

令和5年度から令和7年度の60周年までの3年間、理念である「患者さんのために」を友朋会の指針として継続します。患者さんのために、我々ができることを一つでも多く見出して結果に繋げていきたいと思ひます。精神保健福祉法の改正で、4月より虐待防止に関する事項が義務化されます。当然のことですが、我々がプロフェッショナルであれば、虐待は起こるはずがありません。患者さんのための「医療のプロフェッショナル」ということを、職員全員が全うできるような1年にしたいと思ひます。そして、コロナにより、面会制限が長期間に及んだため、ご家族と患者さんを繋いでいくことが難しい状況がありました。このことを意識した取り組みが重要だと考えます。友朋会の各部門で具体的な取り組みが実践されますことを望みます。

さらには、3月までに令和6年度のトリプル改定に対応した目標と事業計画を策定し、新年度から、その実行に最善を尽くしたいと思ひます。

この一年、我々友朋会職員一同は、誠意をもって真摯に、研ぎ澄まされた一人一人がひとつとなり、どんな小さなことでもひとつずつ根気強く積み重ね、前を向いて、しっかりと精進していきます。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 謹賀新年

## 【精神科副院長 富松真之】

謹賀新年。精神科分野においては、今年は新たに「クリエイティブセンターみらい」が開設されます。新築の建物にふさわしい、高いレベルの精神科医療を提供していこうと職員一丸となって邁進していきます。

## 【内科副院長 竹下吉明】

明けましておめでとうございます。今年はコロナ禍を経て「災い転じて福となす」と言うことができるように、さらに良い医療と福祉を提供できるように、より丁寧に取り組んでいきましょう。今年もよろしくお願いいたします。

## 【ものわすれメンタルクリニック院長 芹川佳代子】

新年あけましておめでとうございます。

認知症の方に対する医療や介護の環境が変わり続けています。そんな中で、普遍的な事・変わるべき事をよく考え、行動していきたいと思えます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 【介護老人保健施設朋寿苑 施設長 林原歳久】

あけましておめでとうございます。今年には自分の仕事に誇りを持てるプロフェッショナルな1年を過ごすことを目標にしたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



## 【事務局長 末永憲博】

今年にはクリエイティブセンターみらいが落成いたします。

我々にできることは患者さんや利用者さん、地域の皆様に信頼していただける医療体制づくりを更に発展させていくことです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 【看護部長 松尾智子】

新年あけましておめでとうございます。

昨年1年を振り返り、さまざまな出来事が起こりあわただしい年であったように思います。コロナ禍の影を脱して迎える2024年。新たな成功を目指して、何かにチャレンジするのに最適な甲辰(きのえたつ)です。さあ、何を始めようか、そんなことを皆さんと一緒に考え実践していく活気あふれる実りの年としていきたいと思えます。

# 放送大学の科目作成に協力しました

生涯学習機関として広く社会人等に大学教育の機会を提供している放送大学から委託事業を受け、中川龍治理事長と芸術療法科の森里子主任（絵画療法担当）が令和6年4月に開講予定の『イメージの力』という科目の作成に協力しました。全15章のうち、第12章「イメージの現場から1—異文化と芸術療法（アートセラピー）」と第13章「イメージの現場から2—精神科病院における芸術療法」を担当しています。

放送大学は通信制の大学・大学院で、印刷教材と放送授業の二つの教材を通して学びます。印刷教材では主に理論的な内容が書かれており、放送授業では印刷教材の内容を映像を通して具体的に展開しています。

第12章の放送授業では、台湾藝術治療学会の理事をされている<sup>リン・シャオピン</sup>林曉蘋氏や、台湾の<sup>ちゅうざんい</sup>中山醫學大學教養学部の教授で<sup>こうさい</sup>膠彩画家（日本画とほぼ同じ技法）である<sup>リョウ・ズイフン</sup>廖瑞芬氏に森里子主任がインタビューをして、台湾において芸術療法がどのように実践されているのかを尋ねています。

第13章の放送授業では、当院の概要に加えて、アートセラピー美術館の作品を中川理事長が「治療的枠組み」というキーワードで、わかりやすく解説しています。当院の芸術療法のあり方を理解していただける内容ですので、是非多くの方々に視聴して頂きたいと思います。特に、ラスト1分の中川理事長の言葉が印象的で、心に響く授業のまとめとなっています。

この授業は、放送大学の学生でなくても、印刷教材は佐賀学習センター（アバンセ4階）および一般書店やAmazon等のECサイトでも入手できます（令和6年3月中旬以降）。また、放送授業はNHKのBS放送でも放映される予定です。放映日時が決定しましたら、当院ホームページでお知らせいたします。友朋会が50年以上にわたって取り組んできた芸術療法が、より広く知られ、理解を深められる機会となれば幸いです。



スタジオ収録の様子：タイトル画面と中川理事長および森里子主任



スタジオ収録の様子：放送大学本部（千葉県）の専用スタジオにて



嬉野ロケの様子（13章）：アートセラピー美術館で作品紹介を行う中川理事長



嬉野ロケの様子（13章）：アートセラピー美術館で作品紹介を行う中川理事長



嬉野ロケの様子（13章）：美術館で創設者中川保孝（前理事長）の作品紹介を行う中川理事長



野ロケの様子（13章）：撮影スタッフの方々および放送大学の佐藤仁美准教授と記念撮影



嬉野ロケの様子（13章）：立岩展望台にて嬉野市の概要を説明



嬉野ロケの様子（13章）：アートセラピー美術館前にて



台湾ロケの様子（12章）：膠彩画家の廖瑞芬氏と森里子主任



台湾ロケの様子（12章）：台湾芸術治療学会理事の林曉蘋氏と森里子主任

# 第23回アートセラピー美術館祭

～アートセラピーにふれてみませんか?～を開催しました

コロナ禍でしばらく休止していた「アートセラピー美術館祭」を、令和5年10月28日、実に4年ぶりに開催しました。

アートセラピー美術館祭は、当院で取り組んでいる芸術療法を広く知っていただく機会として、午前中には芸術療法のワークショップを、午後には懇親会を行うというものです。今回は、医療看護や福祉に関係する学生さんを中心に、71名という、たいへん多くの方にご参加いただきました。



午前中のワークショップの様子。

ワークショップは、陶芸療法、絵画療法、音楽療法、クラフト療法（グループ制作）、ものづくり、コラージュ療法の6種類を準備しました。

参加された方々は、ときに和気あいあいと話しながら、ときに真剣な様子で集中しながら、制作や体験に取り組まれていました。



午後の懇親会の様子。

懇親会はアートセラピー美術館にて、日清医療食品さんと当院の栄養管理科とで、豪華なビュッフェを用意しました。懇親会の中では、食事を楽しみながら、午前中のワークショップの振り返りをし、また当院看護師による質疑応答コーナーもつくりました。参加者からも積極的なご質問をいただき、活発なやり取りができたのではないかと思います。

当日は好天にも恵まれ、また学生さんたちの若いエネルギーをたくさん感じ、スタッフ一同も、とても楽しく過ごすことができました。コロナ禍を経て、このようなイベントを再開できたことも嬉しく思います。

ご参加くださった長崎国際大学、武雄看護リハビリテーション学校、伊万里看護学校、佐賀大学の皆様、ありがとうございました。ぜひまた当院へ足をお運びください！

## 令和5年度 佐賀県精神保健福祉事業功労者表彰

令和5年11月21日 佐賀市内エスプラッツにおいて、佐賀県精神保健福祉事業功労者への表彰式が開催されました。この表彰は永年にわたり精神保健福祉業務に従事され、精神保健福祉の普及向上に努めるとともに精神障害者の社会復帰の促進に尽力をされた方に対して感謝状が贈呈されており、当会からは就労支援センター希望にて勤務する、山田浩さん（職業指導員）と三根知起さん（精神保健福祉士）の2名が表彰を受けられました。



※左側より 山田 浩さん（職業指導員） 三根 知起さん（精神保健福祉士）

## 友朋会理念 『患者さんのために』

### 基本方針

- 1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
- 2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
- 4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
- 5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
- 6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
- 7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
- 8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもたちの健やかな成長に寄与する
- 9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

### 職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さんの自己決定権を尊重する
- 2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さんの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さんの尊厳を保つ
- 9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さんの個人情報を守る

## 外来診療担当医

#### 【診療時間】

午前8時30分から午後5時まで  
(第1土曜は午後12時30分まで)  
外来診療は予約制になっております。  
事前に連絡をお願いいたします。

#### 【休診日】

日祭日、第2・3・4・5土曜  
年末年始(12月30日～1月3日)

#### 【診察時間】

当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

急患の場合は随時受け付けます。  
新患：原則、月曜日から金曜日までの午前中(予約制)  
再来：主治医と個別に日程調整します(完全予約制)  
可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはご相談下さい。

診療科	月	火	水	木	金	土 (第1午前のみ)	備考
精神科	富松	奥	吉本		三根		
	吉永			中山		要予約 (第1のみ)	
	河津	田中	中山	小嶋	菅高		
	中山	中山	神崎		渡邊		
内科		竹下 河部	岡本	林原 河部		非常勤 医師	
泌尿器科	倉富	江原	倉富	倉富	倉富	予約者のみ	午後は 事前連絡
眼科	崎戸		崎戸		崎戸		(月) 午後13:00~17:00 (水・金) 午前10:00~12:30 午後13:30~17:00

2023.11.1

### 医療法人財団 友朋会

〒843-0301  
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919  
電話:0954-43-0157  
FAX:0954-43-3440  
E-mail:info@yuhokai.com  
URL:http://www.yuhokai.com/



- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
- 認知症疾患医療センター 0954-43-0003
- リハビリセンター「ほほほほ」 0954-43-0194
- 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
- 朋寿苑 通所リハビリ 0954-43-0233
- 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
- グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
- 就労支援センター「希望」 0954-43-0249
- 地域連携室 0954-43-0255
- 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
- ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151  
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28